

新小岩駅南口地区 再開発推進協議会ニュース

第12号
平成30年2月20日

第11回全体会を開催しました！

立春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

1月30日に第11回全体会が開催され、全2回シリーズの講演会が終了しました。

今年度の活動内容の振り返りと、第11回全体会の様子をご報告します。



今年度の協議会の取組みについて

昨年度実施したアンケート調査では、再開発事業に対して前向きなご意見が多かった一方、ご回答をいただけていない方や慎重なご意見の方もいらっしゃいました。

このことから、今年度も引き続き、準備組合の設立を目指し、皆様にご理解いただける様な取組みを実施して参りました。

■ 今年度の取組み

「街づくりへのアドバイス」講演会の開催

民間の視点から新小岩のまちづくりのポテンシャル等についてアドバイスをいただく講演会を2回開催しました

再開発の勉強会

再開発のより実践的な内容の勉強会を1回開催しました

未回答の方へのアプローチ

アンケート調査の未回答の方等にはまちづくりにご協力いただけるように、引き続き依頼を行いました。

第10回全体会(今年度1回目) 12月11日開催

★その1「民間の視点から見る新小岩周辺の再開発を取り巻く状況」
講演:(一財)首都圏不燃建築公社

★勉強会開催
「準備組合とは」

民間による街づくり支援

首都圏不燃建築公社の「まちづくり調査支援事業」を活用し、再開発事業における合意形成の進め方に関する検討支援やアドバイスを頂きました。

第11回全体会(今年度2回目) 1月30日開催

★その2「感動空間メイキング」
講演:相羽高德様
※詳細は下記をご覧ください

☆講演 街づくりへのアドバイス その2:『感動空間メイキング ~これまで多数の実績を参考に~』

第11回全体会は新小岩南地域まちづくり協議会との共同で開催され、空間プロデューサーの相羽高德様をお招きし、「感動空間メイキング」と題して、ご講演いただきました。



【プロフィール】
アーティスト、空間プロデューサー
株式会社グラフィクスアンドデザイン代表取締役会長兼社長
株式会社東京妙案開発研究所代表取締役社長

・相羽様がこれまで手がけられた数多くの事例での経験を通じて、空間作りやデザインにおいてご自身が大切にしていることを中心にお話しいただきました。

・最後に、会場からの質疑にお答えいただくと共に、新小岩の街づくりへのエールもいただきました。

⇒ご講演のポイントは裏面をご覧ください

<ご講演のポイント>

- ・ これまで多数のプロジェクトに関わってきた中、全てのプロジェクトにおいて、「きちんと練られたストーリーに基づき、とことん拘って空間作りを行うこと」を信条として取り組んできました。
- ・ そうして作られた空間は、仮に、初期投資がある程度かかったとしても、沢山の人に来ていただくことで安定した収益が確保できるものになりました。
- ・ また、沢山の人に来ていただくためには効果的な宣伝が重要です。マスメディアでの発信だけでなく、「来た人に楽しんでいただき、その人の大切な人に伝えてもらうこと」が一番の宣伝になると感じています。



拘りの詰まった新横浜ラーメン博物館



セブパークアリオ柏はテーブルの上の小人になったような気分…

<質疑応答>

Q1

沢山の興味深い事例をご紹介いただきましたが、このようなアイデア等はどのように吸収・発見しているのでしょうか？

A1

遊びまくっています。(笑い)
 「遊び」とは言っても、興味のあるものを発見したら即、実際に現地を訪れるということです。今はインターネットなどで現地に行かなくても見ることは出来ますが、実際に本物を見ることで、そのアイデアやパワーを吸収しています。こうして集めた事例を頭と心にファイリングして、いつでも取り出せる様にしています。



再開発推進協議会会員とまちづくり協議会会員合計で 22 名の方にご出席いただき、大盛況のうちに終わりました。

Q2

経験を重ねるにつれ、自分が進化していると感じますか？また、どんな風に進化したいと考えていますか。

A2

自分でいうのもおこがましいのですが、年々、進化していると思います。若いころよりも、「作品にかかる思い・信念の密度が増している」と感じています。例えば、京都の国宝展を見に行った時に、その作品から大きなエネルギーや作者の存在を感じ、見入ってしまいました。私自身も、その様な感覚を感じ取ってもらえる様な作品を発信したいと思い、取り組んでいます。

「発行」新小岩駅南口地区再開発推進協議会

事務局 葛飾区都市整備部街づくり推進課 新小岩駅周辺開発担当 担当：川崎・田盛・真田

〒124-8555 葛飾区立石 5-13-1 Tel.03-5654-8331